



特別稽古開催について

暫く実施しておりませんでしたが『特別稽古』を9月28日(日)に塩竈道院専有道場を会場に実施します。入門式や昇級試験・達磨祭、懇親会等も開催したいと考えておりますので宜しくお願い致します。



202507.05 古澤拳士(米寿)・柴田拳士(喜寿)祝う会

本山公認講習会開催について

10月5日(日)に宮城県教区主催による「本山公認講習会」を銀杏町集会所(仙台市宮城野区原ノ町)で開催致します。僧階取得の講義もありますので、皆さん受講をお願い致します。また、四段以上の特別昇格考試受講の際は、必要な講習会です。受講者は、道院長へ申し出下さい。



大澤隆管長 縁起

日々の備えと自他共楽

9月1日は防災の日です。各地で震災や火災、豪雨災害、水防訓練などが行われ、過去の災害を振り返り、将来に備える取り組みが続けられています。私たちもまた、日々の暮らしの中で命を守る意識を持ち続けなければなりません。

少林寺拳法の修行は、単なる護身術や格闘の技術ではなく、拳禅一如の精神、力愛不二の教えに基づき、慈悲心と勇氣、正義感と行動力を養うものです。思いを行動に



古澤和夫拳士、柴田清利拳士のお祝い会

今後の予定

- ◎ 9月 7日(日) 10:00から 宮城県大会(田尻総合体育館)
- ◎ 9月20日(土) 東北連合会研修会(ホテル白萩)
- ◎ 9月28日(日) 特別稽古・昇級試験・達磨祭・懇親会(塩竈道院専有道場)
- ◎10月 5日(日) 本山公認講習会(銀杏町集会所)

移し、自らの命を護るとともに、他者を助け、協力し合う心を育てます。人に勝つことを目的とせず、互いを高め合い、その成果を他の役に立てられることこそ、修行の価値であり私たちの誇りでもあります。

「半ばは自己の幸せを、半ばは他人の幸せ」という理念は、生きるすべての営みに通っています。道院活動の一環として行われる救命講習や災害支援も、この理念に基づいた実践の一つです。



いざという時に冷静な判断や咄嗟の行動をとるためには、確かな「勘」が必要です。修練を漫然と重ねるだけでは勘を研ぎ澄ますことはできません。他者との関わりや自然との向き合いの中で、技法に込められた教えを体得することによって、物事の先を読み、とくに判断する力が養われます。日頃の修行で培った力は、有事の際に冷静に行動できる自分をつくり、災害や事故において自他を守る備えとなります。

このように少林寺拳法では人格を磨きながら、将来への備えをすることが出来ます。過去の経験を糧とし、自他共楽の精神をもつて共に幸せを築いてまいりましょう。

秋とはいえ、まだ暑さが続きます。道院長をはじめ門信徒の皆様におかれましては、どうぞご自愛のうえ、日々の修練に励んでいただきますようお願いしております。

中国古典 紹介

位^{くらゐ}なきを患^{うれ}えず、立つ所以^{ゆゑん}を患^{うれ}えよ

『論語』

何時までたつても管理職になれない、重役にしてもれえなないと嘆くまえに、そういう地位にふさわしい実力をつけるようにならず努力しなさいというもの。

これを語った孔子という人は、しかるべき

願いを人一倍もっていた人である。しかし、かれの人生はおおむね不遇であつて、その願いは満たされなかった。多分かれも「位なきを思う」という気持ちになったことがあったにちがいない。このことばは、そういうかれの実感に裏打ちされているように思う。苦勞もなくポストにつけた人なら、こういうことばを吐けるはずはないのである。

